

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2025年5月12日

東

上場会社名 住友精化株式会社

上場取引所

コード番号 4008

URL <https://www.sumitomoseika.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小川 育三

問合せ先責任者(役職名) コーポレートコミュニケーション部長

(氏名) 岡本 範男 (TEL) 06-6220-8511

定時株主総会開催予定日 2025年6月23日

配当支払開始予定日 2025年6月3日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月20日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト 向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	147,571	3.2	10,712	12.4	11,106	8.4	5,961	△3.3
2024年3月期	142,986	△0.0	9,529	△8.8	10,247	△6.2	6,166	△28.2

(注) 包括利益 2025年3月期 2,880百万円(△76.1%) 2024年3月期 12,056百万円(13.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	450.62	—	6.3	8.0	7.3
2024年3月期	459.01	—	6.8	7.8	6.7

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	141,532	94,312	66.6	7,195.81
2024年3月期	136,305	95,051	69.7	7,146.78

(参考) 自己資本 2025年3月期 94,312百万円 2024年3月期 95,051百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	13,681	△20,915	3,186	16,099
2024年3月期	12,008	△10,372	△5,767	20,942

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	100.00	—	100.00	200.00	2,679	43.6	2.9
2025年3月期	—	100.00	—	100.00	200.00	2,641	44.4	2.8
2026年3月期(予想)	—	100.00	—	100.00	200.00		—	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	145,000	△1.7	9,000	△16.0	9,200	△17.2	6,700	12.4	506.45

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 -社(社名)- 、除外 -社(社名)-

期中における重要な子会社の異動に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示に関する注記

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	13,987,220株	2024年3月期	13,980,470株
② 期末自己株式数	2025年3月期	880,645株	2024年3月期	680,538株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	13,229,404株	2024年3月期	13,434,514株

発行済株式数に関する注記

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(会計方針の変更)	11
(表示方法の変更)	11
(連結貸借対照表関係)	11
(連結損益計算書関係)	11
(収益認識関係)	12
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. その他	18
5. 2025年3月期 連結決算概要	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期の国内外の経済は、米国や欧州がインフレ率の低下を受けて利下げを実施する一方、国内では日銀が利上げを実施するなど、デフレ脱却への転換点を迎えました。また、地政学的な緊張や各国の貿易政策の変化により、先行きの不透明感が一層高まりました。

このような状況のもとで、当期の当社グループの売上高は1,475億7千1百万円（前期比3.2%増）、営業利益は107億1千2百万円（前期比12.4%増）となりました。経常利益は111億6百万円（前期比8.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、お取引先様に対する製品代金の過剰請求に関連する費用および機能マテリアル事業の一部製品に関わる減損損失を特別損失に計上したことから59億6千1百万円（前期比3.3%減）となりました。

また、1株当たり当期純利益は450.62円、ROEは6.3%となりました。

セグメント別業績の概要は次のとおりであります。

<吸水性樹脂セグメント>

当セグメントでは、売上高は1,155億4千2百万円（前期比8.6%増）、営業利益は80億8千8百万円（前期比22.4%増）となりました。これは、為替の影響や中国市場における販売数量の増加などによるものであります。

<機能マテリアルセグメント>

当セグメントでは、売上高は317億8千9百万円（前期比12.3%減）、営業利益は26億2千2百万円（前期比10.0%減）となりました。エレクトロニクスガスの販売数量の増加はありましたが、IRラテックスの事業が終了したことなどにより減収減益となりました。

<その他セグメント>

当社グループは上記事業のほか、製造受託事業等を行っております。当セグメントでは、売上高は2億3千9百万円（前期比24.6%減）、営業利益は2百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ52億2千7百万円増加し、1,415億3千2百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ68億6千8百万円減少し、801億2千2百万円となりました。

固定資産は、シンガポールの連結子会社における吸水性樹脂製造設備の増強による建設仮勘定の増加により、前連結会計年度末に比べ120億9千5百万円増加し、614億9百万円となりました。

負債は、設備投資のための新規借入れを行ったことにより、長期借入金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ59億6千6百万円増加し、472億1千9百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ7億3千9百万円減少し、943億1千2百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.1ポイント減少し、66.6%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、48億4千2百万円減少し、160億9千9百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の営業活動による資金の増加は、136億8千1百万円（前期比16億7千2百万円の増加）となりました。主な内訳は、税金等調整前当期純利益が83億2千2百万円、減価償却費が57億3千7百万円、法人税等の支払額が23億7百万円、棚卸資産の減少額が20億4千2百万円、仕入債務の減少が20億3千9百万円などであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の投資活動による資金の減少は、209億1千5百万円（前期比105億4千3百万円の増加）となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出が196億5千8百万円、無形固定資産の取得による支出が14億2千1百万円などであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の財務活動による資金の増加は、31億8千6百万円（前期比89億5千4百万円の増加）となりました。主な内訳は、長期借入れによる収入が50億円、配当金の支払による支出が26億5千8百万円、短期借入金の純増額が20億8千万円などであります。

(4) 今後の見通し

2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の連結業績予想は下記のとおりです。

	2025年3月期 実績	2026年3月期 業績予想	前期比増減
売上高（百万円）	147,571	145,000	△2,571
営業利益（百万円）	10,712	9,000	△1,712
経常利益（百万円）	11,106	9,200	△1,906
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	5,961	6,700	739
1株当たり当期純利益（円）	450.62	506.45	55.83
ROE（%）	6.3	6.9	0.6
ROIC（%）	7.0	5.7	△1.3

上記の前提として、平均為替レートは145.00円/\$及び19.50円/元、ナフサ価格は65,000円/KLとしております。

吸水性樹脂の販売数量の増加はあるものの、当期と比べて円高を見込んでいることやIRラテックスの事業終了などにより、売上高、営業利益および経常利益につきましては減少する見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、当期に「(1) 当期の経営成績の概況」に記載の特別損失を計上したため、増益となる見込みです。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,662	16,863
受取手形	1,369	2,437
売掛金	30,320	28,588
契約資産	198	258
商品及び製品	23,047	21,168
仕掛品	520	533
原材料及び貯蔵品	4,721	4,117
その他	5,163	6,172
貸倒引当金	△13	△17
流動資産合計	86,991	80,122
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	32,961	33,674
減価償却累計額	△18,189	△18,816
建物及び構築物（純額）	14,772	14,857
機械装置及び運搬具	88,846	87,713
減価償却累計額	△77,921	△78,609
機械装置及び運搬具（純額）	10,925	9,103
土地	4,605	4,467
リース資産	9,167	9,550
減価償却累計額	△8,358	△8,077
リース資産（純額）	808	1,472
建設仮勘定	6,742	20,060
その他	7,808	7,685
減価償却累計額	△5,795	△5,965
その他（純額）	2,012	1,719
有形固定資産合計	39,867	51,682
無形固定資産		
ソフトウェア	3,211	2,797
ソフトウェア仮勘定	312	1,316
その他	7	10
無形固定資産合計	3,531	4,124
投資その他の資産		
投資有価証券	1,489	1,198
退職給付に係る資産	2,447	2,551
繰延税金資産	249	377
その他	1,727	1,475
貸倒引当金	—	△0
投資その他の資産合計	5,914	5,602
固定資産合計	49,313	61,409
資産合計	136,305	141,532

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,827	17,504
契約負債	142	118
短期借入金	11,216	13,328
リース債務	178	171
未払金	3,987	3,299
未払法人税等	1,198	1,432
過剰請求関連費用引当金	—	1,297
賞与引当金	960	942
役員賞与引当金	69	80
その他	1,938	2,342
流動負債合計	39,519	40,520
固定負債		
長期借入金	—	5,000
リース債務	175	364
繰延税金負債	1,076	673
退職給付に係る負債	482	661
固定負債合計	1,733	6,699
負債合計	41,253	47,219
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,714	9,732
資本剰余金	7,569	7,587
利益剰余金	66,384	69,685
自己株式	△2,208	△3,203
株主資本合計	81,459	83,800
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	869	664
繰延ヘッジ損益	—	△215
為替換算調整勘定	11,209	8,613
退職給付に係る調整累計額	1,513	1,450
その他の包括利益累計額合計	13,592	10,511
純資産合計	95,051	94,312
負債純資産合計	136,305	141,532

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	142,986	147,571
売上原価	114,979	116,890
売上総利益	28,007	30,681
販売費及び一般管理費		
発送運賃	5,608	6,026
従業員給料及び賞与	3,385	3,580
賞与引当金繰入額	480	409
退職給付費用	154	108
研究開発費	2,538	2,624
その他	6,310	7,219
販売費及び一般管理費合計	18,477	19,968
営業利益	9,529	10,712
営業外収益		
受取利息	815	616
受取配当金	29	33
為替差益	280	88
補助金収入	21	76
その他	57	72
営業外収益合計	1,204	887
営業外費用		
支払利息	397	286
その他	89	207
営業外費用合計	487	493
経常利益	10,247	11,106
特別利益		
投資有価証券売却益	37	62
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益	—	60
受取保険金	—	51
固定資産売却益	2	0
特別利益合計	39	174
特別損失		
過剰請求関連費用	—	1,355
減損損失	791	1,297
異常操業損失	448	—
在外子会社における送金詐欺損失	281	—
固定資産除却損	43	205
災害による損失	—	98
特別損失合計	1,564	2,957
税金等調整前当期純利益	8,722	8,322
法人税、住民税及び事業税	2,429	2,641
法人税等調整額	126	△279
法人税等合計	2,555	2,361
当期純利益	6,166	5,961
親会社株主に帰属する当期純利益	6,166	5,961

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	6,166	5,961
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	385	△205
繰延ヘッジ損益	—	△215
為替換算調整勘定	4,681	△2,595
退職給付に係る調整額	823	△63
その他の包括利益合計	5,890	△3,080
包括利益	12,056	2,880
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	12,056	2,880

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,698	7,552	62,916	△1,208	78,959
当期変動額					
新株の発行(譲渡制限付株式報酬)	16	16			32
剰余金の配当			△2,699		△2,699
親会社株主に帰属する当期純利益			6,166		6,166
自己株式の取得				△1,000	△1,000
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	16	16	3,467	△1,000	2,499
当期末残高	9,714	7,569	66,384	△2,208	81,459

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	484	—	6,527	689	7,702	86,661
当期変動額						
新株の発行(譲渡制限付株式報酬)						32
剰余金の配当						△2,699
親会社株主に帰属する当期純利益						6,166
自己株式の取得						△1,000
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	385	—	4,681	823	5,890	5,890
当期変動額合計	385	—	4,681	823	5,890	8,389
当期末残高	869	—	11,209	1,513	13,592	95,051

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,714	7,569	66,384	△2,208	81,459
当期変動額					
新株の発行（譲渡制限付株式報酬）	17	17			35
剰余金の配当			△2,660		△2,660
親会社株主に帰属する当期純利益			5,961		5,961
自己株式の取得				△995	△995
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	17	17	3,300	△995	2,341
当期末残高	9,732	7,587	69,685	△3,203	83,800

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	869	—	11,209	1,513	13,592	95,051
当期変動額						
新株の発行（譲渡制限付株式報酬）						35
剰余金の配当						△2,660
親会社株主に帰属する当期純利益						5,961
自己株式の取得						△995
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△205	△215	△2,595	△63	△3,080	△3,080
当期変動額合計	△205	△215	△2,595	△63	△3,080	△739
当期末残高	664	△215	8,613	1,450	10,511	94,312

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	8,722	8,322
減価償却費	5,747	5,737
固定資産除却損	18	108
災害による損失	—	98
過剰請求関連費用	—	1,355
減損損失	791	1,297
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△482	△459
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	287	446
受取利息及び受取配当金	△845	△650
補助金収入	△21	△76
支払利息	397	286
投資有価証券売却損益 (△は益)	△37	△62
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,132	322
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,405	2,042
仕入債務の増減額 (△は減少)	102	△2,039
その他	515	△1,142
小計	14,469	15,588
利息及び配当金の受取額	846	650
補助金の受取額	21	76
利息の支払額	△396	△273
災害損失の支払額	—	△53
法人税等の支払額	△2,932	△2,307
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,008	13,681
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,211	△19,658
無形固定資産の取得による支出	△1,761	△1,421
投資有価証券の売却による収入	52	77
定期預金の増減額 (△は増加)	△700	△76
その他	248	164
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,372	△20,915
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,755	2,080
長期借入れによる収入	—	5,000
自己株式の取得による支出	△1,000	△995
リース債務の返済による支出	△317	△239
配当金の支払額	△2,694	△2,658
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,767	3,186
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,521	△795
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,610	△4,842
現金及び現金同等物の期首残高	23,553	20,942
現金及び現金同等物の期末残高	20,942	16,099

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年11月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式200,000株の取得を行いました。この取得等により、当連結会計年度において、自己株式が995百万円増加し、当連結会計年度末において自己株式が3,203百万円となっております。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表に与える影響はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

事業部の一部の人員に係る費用について、従来は、販売費及び一般管理費の「研究開発費」に計上していましたが、実態をより適切に表示するため、当連結会計年度より販売費及び一般管理費の「従業員給料及び賞与」に計上する方法に変更しております。前連結会計年度については変更後の方法に基づいて表示しており、販売費及び一般管理費の「従業員給料及び賞与」が172百万円増加し、「研究開発費」が172百万円減少しております。

(連結貸借対照表関係)

(偶発債務)

連結子会社における製品代金の過剰請求に係る返納金を特別損失に引当計上しておりますが、今後の取引先等との協議結果等によっては当社の連結業績に影響が生じる可能性があります。なお、現時点ではその影響額を合理的に見積もることは困難であります。

(連結損益計算書関係)

(過剰請求関連費用)

連結子会社における製品代金の過剰請求に関し、取引先と交渉を進めている返納金について将来において支出が見込まれる金額として1,355百万円を特別損失として引当計上しております。

(受取保険金及び災害による損失)

2024年4月16日に兵庫県で発生した雹被害に伴う損失を特別損失に計上しております。また、現時点までに確定している被害に対応する受取保険金額を特別利益に計上しております。

(在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益)

海外連結子会社の清算終了に伴い、為替換算調整勘定を取り崩したことによるものであります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	吸水性 樹脂	機能 マテリアル	計				
日本	21,483	15,926	37,410	211	37,622	—	37,622
アジア	18,469	14,857	33,326	—	33,326	—	33,326
中国	37,057	1,875	38,933	105	39,038	—	39,038
欧州	9,902	2,524	12,427	—	12,427	—	12,427
北米	10,693	857	11,550	—	11,550	—	11,550
その他	8,817	203	9,020	—	9,020	—	9,020
顧客との契約から生じる収益	106,423	36,245	142,668	317	142,986	—	142,986
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	106,423	36,245	142,668	317	142,986	—	142,986

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	吸水性 樹脂	機能 マテリアル	計				
一時点で移転される財及びサービス	106,423	33,906	140,330	317	140,647	—	140,647
一定の期間にわたり移転される財及びサービス	—	2,338	2,338	—	2,338	—	2,338
顧客との契約から生じる収益	106,423	36,245	142,668	317	142,986	—	142,986
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	106,423	36,245	142,668	317	142,986	—	142,986

(注) 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造受託事業等を含んでおります。

当連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	吸水性 樹脂	機能 マテリアル	計				
日本	23,254	15,596	38,851	168	39,019	—	39,019
アジア	19,474	11,389	30,864	—	30,864	—	30,864
中国	42,085	1,737	43,822	71	43,893	—	43,893
欧州	10,865	2,040	12,906	—	12,906	—	12,906
北米	11,048	811	11,859	—	11,859	—	11,859
その他	8,813	215	9,028	—	9,028	—	9,028
顧客との契約から生じる収益	115,542	31,789	147,332	239	147,571	—	147,571
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	115,542	31,789	147,332	239	147,571	—	147,571

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	吸水性 樹脂	機能 マテリアル	計				
一時点で移転される財及びサービス	115,542	30,894	146,437	239	146,676	—	146,676
一定の期間にわたり移転される財及びサービス	—	895	895	—	895	—	895
顧客との契約から生じる収益	115,542	31,789	147,332	239	147,571	—	147,571
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	115,542	31,789	147,332	239	147,571	—	147,571

（注） 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造受託事業等を含んでおります。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業部門を置き、各事業部門は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を行っております。

したがって、当社は事業部門を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「吸水性樹脂」、「機能マテリアル」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「吸水性樹脂」セグメントは、吸水性樹脂（紙おむつや生理用品などの衛生材料、ペットシート、ケーブル用止水材などの工業用材料）の製造・販売を行っております。

「機能マテリアル」セグメントは、水溶性ポリマー、エマルジョン、微粒子ポリマー、医薬製品、機能製品、エレクトロニクスガス、標準ガス、工業薬品、医療用ガス、ケミカルガスの製造・販売及び酸素・窒素・水素等のガス発生装置（PSA方式）等の設計・製作・販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	吸水性 樹脂	機能 マテリアル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	106,423	36,245	142,668	317	142,986	—	142,986
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	56	57	872	930	△930	—
計	106,424	36,301	142,726	1,190	143,916	△930	142,986
セグメント利益又は損失（△）	6,606	2,915	9,522	7	9,529	0	9,529
セグメント資産	66,170	33,511	99,681	2,864	102,546	33,759	136,305
その他の項目							
減価償却費	2,838	2,085	4,923	23	4,947	800	5,747
減損損失	13	777	791	—	791	—	791
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	5,837	3,463	9,301	15	9,316	2,163	11,480

（注）1 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造受託事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益の合計額は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4 セグメント資産の調整額は、主に各セグメントに配分していない当社の余資運用資金（現金及び預金等）、長期投資資金（投資有価証券）、繰延税金資産および研究開発にかかる資産等であります。

5 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に各セグメントに配分していない資産にかかる資本的支出であります。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	吸水性 樹脂	機能 マテリアル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	115,542	31,789	147,332	239	147,571	—	147,571
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	55	55	817	872	△872	—
計	115,542	31,845	147,387	1,056	148,444	△872	147,571
セグメント利益又は損失（△）	8,088	2,622	10,710	2	10,712	0	10,712
セグメント資産	75,475	25,886	101,361	2,635	103,996	37,535	141,532
その他の項目							
減価償却費	2,451	2,124	4,575	25	4,601	1,135	5,737
減損損失	—	1,297	1,297	—	1,297	—	1,297
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	13,849	3,045	16,894	6	16,901	3,390	20,291

（注）1 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造受託事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益の合計額は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4 セグメント資産の調整額は、主に各セグメントに配分していない当社の余資運用資金（現金及び預金等）、長期投資資金（投資有価証券）、繰延税金資産および研究開発にかかる資産等であります。

5 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に各セグメントに配分していない資産にかかる資本的支出であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	7,146円78銭	7,195円81銭
1株当たり当期純利益金額	459円01銭	450円62銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	6,166	5,961
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	6,166	5,961
普通株式の期中平均株式数(千株)	13,434	13,229

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

項目	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	95,051	94,312
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	—	—
(うち非支配株主持分)(百万円)	(—)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	95,051	94,312
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	13,299	13,106

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員人事等については、本日別途公表しております（内容詳細は弊社HPをご覧ください）。

5. 2025年3月期 連結決算概要

(1) 連結業績

(単位：百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減	2026年3月期 (予想)
売上高 (百万円)	142,986	147,571	4,585	145,000
営業利益 (百万円)	9,529	10,712	1,182	9,000
経常利益 (百万円)	10,247	11,106	859	9,200
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	6,166	5,961	△205	6,700
1株当たり当期純利益 (円)	459.01	450.62	△8.39	506.45
自己資本当期純利益率 (%) (ROE)	6.8	6.3	△0.5	6.9
D/Eレシオ (倍)	0.12	0.19	0.07	—
平均為替レート (円/\$)	144.63	152.58	—	145.00
平均為替レート (円/元)	20.14	21.11	—	19.50
ナフサ価格 (円/KL)	69,100	75,600	—	65,000

(2) セグメント別売上高・営業利益

(単位：百万円)

		2024年3月期	2025年3月期	増減	2026年3月期 (予想)
吸水性樹脂	売上高	106,423	115,542	9,118	113,900
	営業利益	6,606	8,088	1,481	7,600
機能マテリアル	売上高	36,245	31,789	△4,455	30,800
	営業利益	2,915	2,622	△292	1,400
その他	売上高	317	239	△78	300
	営業利益	7	2	△5	0
調整	売上高	—	—	—	—
	営業利益	0	0	0	—
合計	売上高	142,986	147,571	4,585	145,000
	営業利益	9,529	10,712	1,182	9,000